



ダッシュボード、サイトと GUI 概要

- [ダッシュボード \(1 ページ\)](#)
- [概要 \(2 ページ\)](#)
- [運用 \(3 ページ\)](#)
- [設定 \(4 ページ\)](#)
- [管理者 \(8 ページ\)](#)

ダッシュボード

Cisco Nexus Dashboard Orchestrator (NDO) GUIはブラウザベースのグラフィカルインターフェイスで、Cisco APIC、Cloud Network Controller、および NDFC の展開を構成し、モニタリングできます。

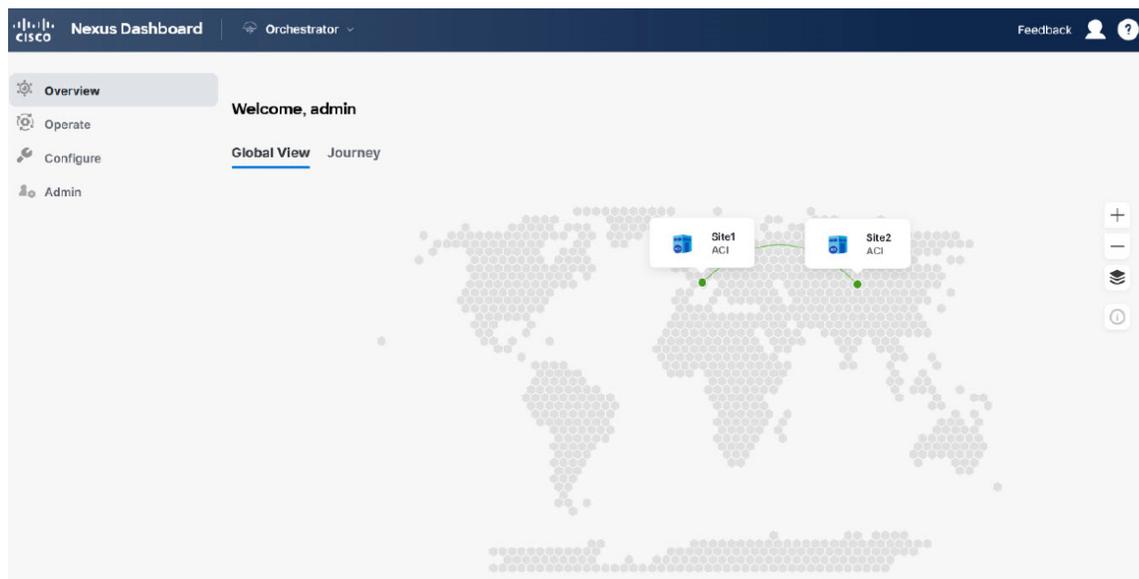
GUIは、機能に応じて配置されています。たとえば、**[概要 (Overview)]** ページには、ファブリックとその正常性の概要が表示されます。**グローバル ビュー マップ** または **ジャーニー** を切り替えて、**スタートアップ マップ** を表示します。

上部のナビゲーションバーには、Cisco Nexus Dashboard GUI に戻ることができる **Nexus Dashboard** のホーム ボタンなど、Cisco Nexus Dashboard の一般的なメニューが含まれています。**[Orchestrator]** ドロップダウンリストを使用して、**[管理コンソール (Admin-Console)]** または **[ワンビュー (One View)]** に切り替えることができます。

[ユーザー (User)] メニューには、ユーザー設定、パスワードの変更、またはサインアウトのオプションがあります。**[フィードバック (Feedback)]** リンクでは、製品に関するコメントや提案を提供します。**[?]** メニューには、ヘルプ、リリースに関する情報、およびようこそ画面が含まれています。

Operate などの機能にはサイトとテナントの操作が含まれ、**Configure** にはサイト間接続、テナント構成、ファブリック テンプレートが含まれます。**[管理 (Admin)]** カテゴリには、**[システム構成 (System Configurations)]**、**[統合 (Integrations)]** などの機能が含まれています。各 NDO GUI ページの機能については、本書後半のそれぞれの章で説明されています。

図 1 : Cisco Nexus Dashboard Orchestrator



概要

Cisco Nexus Dashboard Orchestrator 概要オプションは、現在の機能とヘルスに加えて、マルチサイト実装のグローバルビューのマップを表示します。[設定 (Settings)] アイコンを使用すると、サイト間接続、ツールチップ、およびグループマーカーの情報をマップ上にオーバーレイできます。[+] または [-] アイコンを使用してマップの特定のリージョンにズームインまたはズームアウトして、[レイアウトの保存 (Save Layout)] オプションを使用しユーザープロフィールに対する構成を保存できます。

[サイト (Sites)] ページでは、各サイトについて一般情報を提供します。特定のサイトの上にマウスポインタを置くと、サイト間の接続とヘルス状態をアニメーション化します。サイトをクリックすると [サイトの詳細 (Site Details)] が表示され、[更新 (Refresh)] で詳細をリロードしたり、[起動 (Launch)] などのオプションが表示され、Cisco Nexus Dashboard Orchestrator からサイトを直接開くことができます。

色分けは障害の重大度を示しており、マップの [マップの凡例 (Map Legend)] アイコンで参照されます。赤は重大、黄色は劣化、緑は正常な状態を示します。連続したラインは接続を意味しており、Cisco Nexus Dashboard Orchestrator で到達できないサイトまたはリージョンはグレー表示されます。

[概要 (Overview)] セクションには、次の機能情報が表示されます。

- **監査ログ** : 環境で発生した最新のイベントと障害をキャプチャします。
- **ファブリックインターコネクト** : サイト間のエンドツーエンドインターコネクトのステータスを表示します。

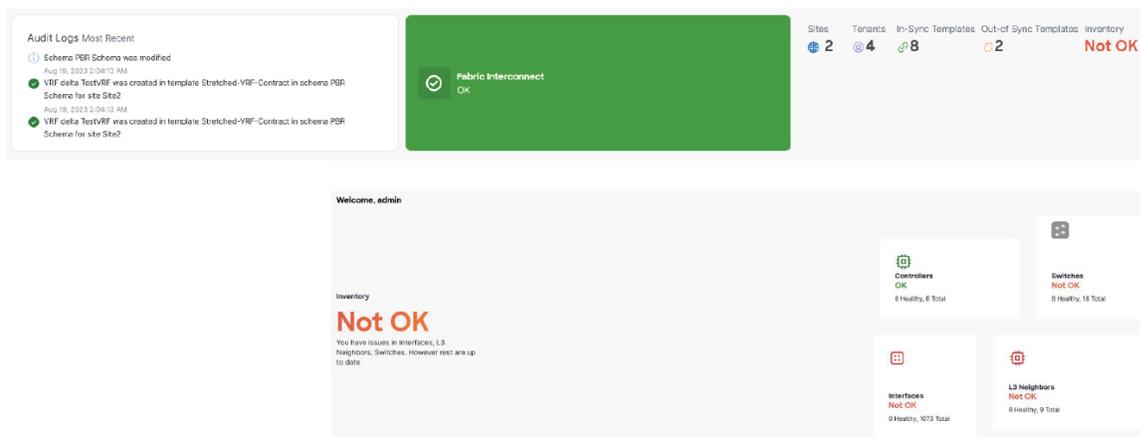
- サイト、テナント、および同期/非同期テンプレートの数。また、インベントリのステータスも表示されます。

グローバル ビュー マップまたはジャーニーを切り替えて、サイトやスキーマの追加、特定のポリシーの構成、管理タスクの実行など、いくつかの一般的なタスクにアクセスできます。

ジャーニーマップですべての設定が完了すると、次のインベントリとステータスの概要を確認できます。

- **サイト**：このページには、サイトの正常性ステータス、接続、インベントリ情報などの一般情報が表示されます。[サイトの詳細 (Site Details)] をクリックすると、その特定のサイトに関する運用情報を表示できます。
- **テンプレート**：タイプ別、ステータス別、および状態別に可視化されたテンプレートの正常性と数を表示します。
- **テナント**：ポリシー別、テンプレート別、およびサイト別で可視化されたテナントの正常性と数を表示します。
- **インベントリ**：コントローラ、スイッチ、インターフェイス、および L3 ネイバーのヘルスステータスと数とともに、インベントリのヘルスステータスを表示します。

図 2: 概要



運用

[運用 (Operate)] メニューでは、**サイト**と**テナント**で運用機能を実行できます。[**サイト (Sites)**] には、運用情報を含むサイトのリストが表形式で表示されます。次のような属性を使用して、テーブルをフィルタリングまたはソートできます。

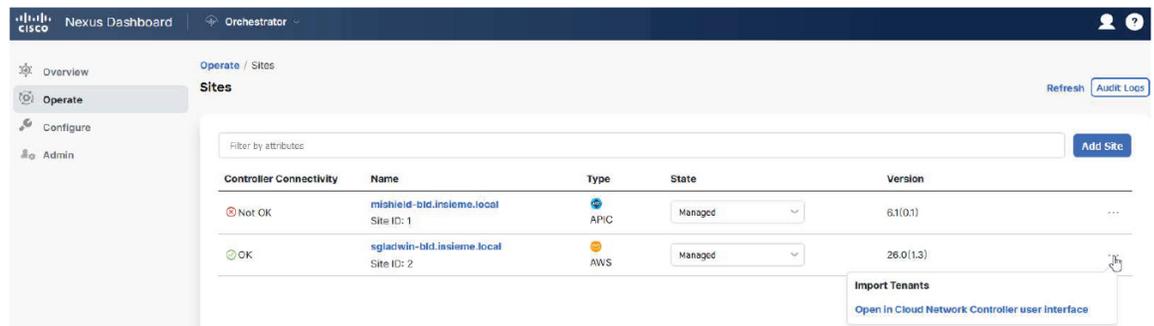
- **コントローラ接続**
- **名前**
- **タイプ**

- 状態
- バージョン

表の最後の列にある 3 つのドットを使用すると、サイトの UI を開くことができます。

[サイトの追加 (Add Site)] ボタンを使用して、新しいサイトを追加できます。[監査ログ (Audit Logs)] をクリックして、設定された期間の監査ログを確認します。

図 3: 運用



設定

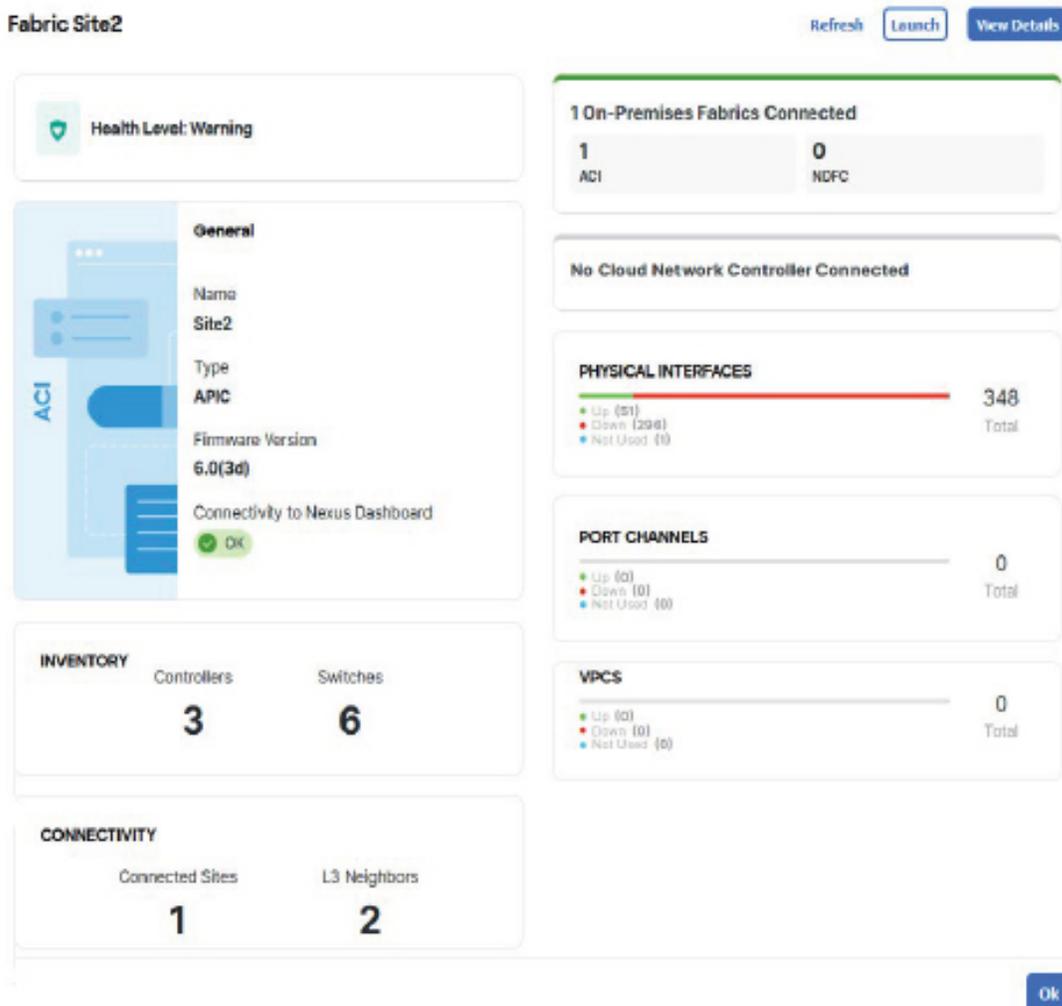
[構成 (Configure)] メニューでは、サイト間接続とテナントまたはファブリックテンプレートを構成できます。

以下を構成できます。

サイト間の接続

サイト間接続：現在の機能と正常性に加えて、マルチサイト実装のグローバルマップビューを表示します。[サイト (Sites)] ページでは、各サイトについて一般情報を提供します。特定のサイトの上にマウスポインタを置くと、サイト間の接続とヘルス状態をアニメーション化します。[詳細の表示 (View Details)] をクリックすると、サイトの詳細が表示されます。[更新 (Refresh)] をクリックして詳細をリロードしたり、[起動 (Launch)] をクリックしてサイトを開くことができます。

図 4: 設定



[設定 (Settings)] アイコンを使用すると、サイト間接続、ツールチップ、グループ マーカーなどの情報をマップにオーバーレイできます。[+] または [-] アイコンを使用してマップの特定のリージョンにズームインまたはズームアウトして、[レイアウトの保存 (Save Layout)] オプションを使用しユーザー プロファイルに対する構成を保存できます。

色分けは障害の重大度を示しており、マップの [マップの凡例 (Map Legend)] アイコンで参照されます。赤は重大を示し、黄色は劣化を示し、緑は正常な状態を示します。連続したラインは接続を意味しており、Cisco Nexus Dashboard Orchestrator で到達できないサイトまたはリージョンはグレー表示されます。

現在のコントロールプレーンのサイト間接続の構成は、次のようなフィールドを含む [一般設定 (General Settings)] の下に表示されます。

- BGPピアリングタイプ
- キープ アライブ間隔 (秒)

- 保留間隔(秒)
- 失効間隔(秒)
- グレースフル リスタート
- AS上限
- ピア間のBGP TTL
- IANA割り当てポート

これらのオプションは、[構成 (Configure)] ボタンを使用して構成できます。このオプションを使用すると、**監査ログ**を確認し、これらの構成を**展開**できます。[サイト (Sites)] タブには、個々のサイトの展開ステータスとそのヘルス ステータスが表示されます。

テナントテンプレート

テナントテンプレート設定には、テンプレートを構成するオプションがあります。このページには、次のオプションがあります。

- **アプリケーション**：このタブにはスキーマのテーブルが表示されます。展開されているテンプレート、テナント、スキーマに関連付けられたポリシーなどの属性を使用して、テーブルをフィルタリングまたはソートできます。テーブルの最後の列にある3つのドットを使用すると、スキーマを**編集**、**削除**、および**複製**できます。[スキーマの追加 (Add Schema)] ボタンを使用して、新しいスキーマを追加できます。スキーマの概要については、個々のスキーマを選択できます。
- **L3Out**：このタブには、L3Out テンプレートの展開ステータスが表形式で表示されます。ステータス、名前、テナント、サイト、ポリシーなどの属性を使用して、テーブルをフィルタリングまたはソートできます。テーブルの最後の列にある3つのドットを使用すると、L3Outテンプレートを**編集**または**削除**できます。[L3Outテンプレートの作成 (Create L3Out Template)] ボタンを使用して、新しいL3Outテンプレートを追加できます。個々のテンプレートを選択して、テンプレートの概要を取得できます。サマリの下にある適切なボタンを使用して、テンプレートを**編集**または**展開**できます。[アクション (Action)] メニューには、サイトまたはテンプレートレベルのアクションを実行するオプションがあります。
- **モニタリングポリシー**：モニタリングポリシーテンプレートを作成および編集できます。
- **サービス デバイス**：このタブには、サービス デバイス テンプレートの展開ステータスが表形式で表示されます。ステータス、名前、テナント、サイト、ポリシーなどの属性を使用して、テーブルをフィルタリングまたはソートできます。テーブルの最後の列にある3つのドットを使用すると、サービス デバイス テンプレートを**編集**または**削除**できます。[サービス デバイス テンプレートの作成 (Create Service Device Template)] ボタンを使用して、新しいサービス デバイス テンプレートを追加できます。個々のテンプレートを選択して、展開された各サイトとともにテンプレート プロパティの概要を取得できます。
- **テナントポリシー**：このタブには、テナントポリシーテンプレートの表形式の展開ステータスが表示されます。ステータス、名前、テナント、サイト、ポリシーなどの属性を使用して、テーブルをフィルタリングまたはソートできます。テーブルの最後の列にある3つ

のドットを使用すると、テナント ポリシー テンプレートを編集または削除できます。[テンプレートの概要 (Template Summary)] の下にある適切なボタンを使用して、テンプレートを編集または展開できます。[テナント ポリシー テンプレートの作成 (Create Tenant Policy Template)] ボタンを使用して、新しいテナント ポリシー テンプレートを追加できます。[アクション (Action)] メニューには、サイトまたはテンプレート レベルのアクションを実行するオプションがあります。

ファブリックのテンプレート

ファブリック テンプレートの構成には、ファブリック ポリシー テンプレートを構成するオプションがあります。このメニュー オプションでは、次の構成を行うことができます。

- **ファブリック ポリシー**：このタブには、ファブリック ポリシーのテーブルが表示されます。ステータス、名前、サイト、ポリシーなどの属性を使用して、テーブルをフィルタリングまたはソートできます。テーブルの最後の列にある3つのドットを使用すると、ファブリック ポリシー テンプレートを編集または削除できます。[ファブリック ポリシー テンプレートの作成 (Create Fabric Policy Template)] ボタンを使用して、新しいファブリック ポリシー テンプレートを追加できます。[テンプレートの概要 (Template Summary)] の下にある適切なボタンを使用して、テンプレートを編集または展開できます。[アクション (Action)] メニューには、サイトまたはテンプレート レベルのアクションを実行するオプションがあります。
- **ファブリック リソース ポリシー**：このタブには、ファブリック リソース ポリシーのテーブルが表示されます。ステータス、名前、サイト、ポリシーなどの属性を使用して、テーブルをフィルタリングまたはソートできます。テーブルの最後の列にある3つのドットを使用すると、ファブリック リソース ポリシー テンプレートを編集または削除できます。[ファブリック リソース ポリシー テンプレートの作成 (Create Fabric Resource Policy Template)] ボタンを使用して、新しいファブリック リソース ポリシー テンプレートを追加できます。[テンプレートの概要 (Template Summary)] の下にある適切なボタンを使用して、テンプレートを編集または展開できます。[アクション (Action)] メニューには、サイトまたはテンプレート レベルのアクションを実行するオプションがあります。
- **モニタリングアクセスポリシー**：このタブには、モニタリングアクセスポリシーテンプレートのテーブルが表示されます。ステータス、名前、サイト、ポリシーなどの属性を使用して、テーブルをフィルタリングまたはソートできます。テーブルの最後の列にある3つのドットを使用すると、モニタリングアクセスポリシーテンプレートを編集または削除できます。[モニタリングポリシーテンプレートの作成 (Create Tenant Policy Template)] ボタンを使用して、新しいモニタリングアクセスポリシーテンプレートを追加できます。[テンプレートの概要 (Template Summary)] の下にある適切なボタンを使用して、テンプレートを編集または展開できます。[アクション (Action)] メニューには、サイトまたはテンプレート レベルのアクションを実行するオプションがあります。

管理者

[管理 (Admin)]メニューでは、システム構成、統合、ソフトウェア管理、テクニカルサポート、バックアップと復元などの管理機能を実行できます。

ソフトウェアの管理

このオプションは、各サイトのファブリックサマリー内のすべてのコントローラとノードのファームウェア更新の概要を提供します。[概要 (Overview)]タブには、更新が完了した、ダウンロード中、インストールの準備ができていない、インストール中、サポートされていない、失敗したなどのステータスが表示されます。いずれかのタブにある[更新の設定 (Set Update)]ボタンを使用して、各サイトのファームウェア更新を設定できます。[ダウンロード (Downloads)]タブの[ダウンロードのセットアップ (Setup Download)]を使用して、選択したサイトへのダウンロードファームウェアアップデートイメージをセットアップします。

バックアップと復元

[バックアップと復元 (Backup and restore)]メニューでは、新しいバックアップをアップロードまたは作成し、リモートの場所に復元することができます。[スケジュールなし (No Schedule)]ボタンを使用して、リモートロケーションのバックアップまたは復元操作をスケジュールできます。このメニューには、新しいリモートロケーションを作成するオプションもあります。

システム設定

[システム構成 (system configuration)]タブでは、バナーに重大度を割り当てるオプションとともに、システムエイリアスとバナーを割り当てることができます。[スキーマ作業管理 (Schema Work Management)]を有効にするには、[変更制御 (Change Control)]オプションを編集します。[ログの監査 (Audit Logs)]タブで、ログを表示してダウンロードできます。

統合

SD-WAN ドメインコントローラとポリシー、および **DNAC (Cisco DNA)** 展開をファブリックに統合できます。

[Tech Support]

テクニカルサポートオプションを使用すると、**splunk** や **syslog** などのサービスを使用して、**外部ストリーミング**オプションが有効になっている監査ログまたはすべてのログをキャプチャして表示できます。この操作では、最大5台のサーバを追加できます。[ダウンロード (download)]ボタンを使用して、システムログをローカルシステムにダウンロードして保存できます。

☒ 5: Admin

General Settings

BGP Peering Type full-mesh	Keep Alive Interval (Seconds) 60 <small>Graceful Start: True</small>	Hold Interval (Seconds) 180 <small>Maximum AS Limit: N/A</small>	BGP TTL Between Peers 16 <small>IANA Assigned Port: False</small>
State Interval (Seconds) 300			

Site1

Pods 2	Spines 4	ACI Multi-Site On <small>BSP ASN: 65500</small>	Cloudsec Encryption Off <small>OSPF Area ID: backbone</small>	APIC Site ID 1 <small>OSPF Area Type: regular</small>	Overlay Multicast TEIP 192.10.100.200 <small>External Routed Domain: main/13-Intersite_RoutedDomain</small>
------------------	--------------------	---	---	---	---

Inter-Site Connections

[Overlay Status](#) [Underlay Status](#)

Site Name	Deployment Status	Operational Status	BGP/VPN Status	Tunnel Status
Site2	N/A	OK	4 ↑ 4 ↓ 0 N/A	16 ↑ 16 ↓ 0

Site2

Pods 1	Spines 2	ACI Multi-Site On <small>BSP ASN: 10010</small>	Cloudsec Encryption Off <small>OSPF Area ID: backbone</small>	APIC Site ID 2 <small>OSPF Area Type: regular</small>	Overlay Multicast TEIP 192.10.100.100 <small>External Routed Domain: main/13-Intersite_RoutedDomain</small>
------------------	--------------------	---	---	---	---

Inter-Site Connections

[Overlay Status](#) [Underlay Status](#)

Device	Device Status	Interface Status	Peering Status	BGP Peer
sp1n-a1	↑ Up	1/63 ↑ Up	OSPF ↑ Up	-
sp1n2-a1	↑ Up	1/63 ↑ Up	OSPF ↑ Up	-

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。